

令和7年度一般会計当初予算の概要について

1. 予算規模

令和7年度一般会計当初予算の予算規模は、512億5,000 万円
(対前年度比4.9%、24 億1,000 万円の増)

〈一般会計〉

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
当初予算額	42,930,000	42,920,000	44,970,000	48,840,000	51,250,000
(増減額)	△ 540,000	△ 10,000	2,050,000	3,870,000	2,410,000
(増減率)	△ 1.2%	△ 0.0%	4.8%	8.6%	4.9%

〈予算の主な内容〉

⇒別添「令和7年度当初予算 主要な施策」

2. 令和7年度の財政事情と収支均衡について

- ① 歳入においては、一般財源の増減状況として、市税が9億3,051万3千円の増のほか、財産収入が3億8,687万7千円、地方交付税が2億7,840万円の増となるが、地方特例交付金が5億2,500万円、繰越金が1億円の減となり、繰入金22億4,661万3千円の計上などにより、一般財源の確保に苦慮する状況である。
- ② 歳出においては、普通建設事業費、公債費等が減となるものの、物件費、人件費、扶助費等が増となるため、対前年度比4.9%、24億1,000万円の増となる。
- ③ 予算編成にあたっては、前年度に引き続き一般財源枠配分方式を採用し、既存事業の見直しや取捨選択に努めた。

3. 歳入について

〈当初予算歳入〉

(単位：千円)

款	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
1 市税	16,639,686	15,709,173	930,513	5.9%
2 地方譲与税	270,152	277,889	△ 7,737	△ 2.8%
3 利子割交付金	13,600	7,600	6,000	78.9%
4 配当割交付金	226,900	190,600	36,300	19.0%
5 株式等譲渡所得割交付金	360,600	200,900	159,700	79.5%
6 法人事業税交付金	181,600	159,500	22,100	13.9%
7 地方消費税交付金	2,864,700	2,774,600	90,100	3.2%
8 環境性能割交付金	60,100	42,200	17,900	42.4%
9 地方特例交付金	108,200	633,200	△ 525,000	△ 82.9%
10 地方交付税	7,561,100	7,282,700	278,400	3.8%
11 交通安全対策特別交付金	11,500	11,000	500	4.5%
12 分担金及び負担金	196,834	192,942	3,892	2.0%
13 使用料及び手数料	1,150,550	1,153,002	△ 2,452	△ 0.2%
14 国庫支出金	9,719,847	9,528,623	191,224	2.0%
15 県支出金	3,926,198	3,673,524	252,674	6.9%
16 財産収入	1,015,134	628,257	386,877	61.6%
17 寄附金	221,000	203,000	18,000	8.9%
18 繰入金	2,246,613	1,516,184	730,429	48.2%
19 繰越金	200,000	300,000	△ 100,000	△ 33.3%
20 諸収入	2,073,186	1,527,406	545,780	35.7%
21 市債	2,202,500	2,827,700	△ 625,200	△ 22.1%
歳 入 合 計	51,250,000	48,840,000	2,410,000	4.9%

- ① 市税の現年課税分について、令和7年度は固定資産税の評価替え第二年度にあたり、土地は路線価の見直し等を行った結果、市内439地点の標準地のうち158地点で地価の下落がみられたものの、下げ止まりの傾向があり、ほぼ横ばいを見込んでいる。家屋は据え置き年度のため新（増）築家屋による増を、償却資産は設備投資の増加による増を見込んでいる。固定資産税全体で2億131万円の増、都市計画税についても同様の理由により、3,744万8千円の増となる。

個人市民税については、令和6年度に実施された定額減税の終了、納税義務者数の堅調な推移等により、5億6,091万7千円の増、法人市民税については、経済の持ち直しの動きがみられることを鑑み1億2,011万3千円の増を見込んでいる。

軽自動車税の種別割については、軽四輪車の台数増加などにより566万2千円の増、環境性能割は取得台数の増加により756万円の増を見込んでいる。入湯税は観光客の増加を見込み85万7千円の増としている。市たばこ税は、販売本数は減少傾向にあるものの前年度想定より落込みがなく1,100万円の増を見込んでいる。

滞納繰越分を含んだ市税全体では、166億3,968万6千円（9億3,051万3千円増）、対前年比で5.9%増となる。

- ② 市債については、全体では対前年度比6億2,520万円、22.1%の減となる。減額となる主な要因は、小学校施設整備事業債で2億950万円(14億3,220万円減)、臨時財政対策債が発行なし(1億4,980万円減)、文化財保存整備事業債で1,450万円(6,010万円減)等である。

一方で、増額となるものは、防災施設整備事業債で3億4,660万円(3億4,500万円増)、幼稚園施設整備事業債で2億5,850万円(皆増)等である。

令和7年度市債残高見込みは、対前年度比8億9,655万7千円減の290億2,893万1千円となる。なお、臨時財政対策債を除く建設地方債の借入見込みは22億250万円で、対前年度比で4億7,540万円、17.8%の減となる。

〈当初予算における市税と市債の状況〉

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市 税	15,166,772	15,887,330	16,097,356	15,709,173	16,639,686
(増減額)	△ 900,490	720,558	210,026	△ 388,183	930,513
(増減率)	△ 5.6%	4.8%	1.3%	△ 2.4%	5.9%
市 債	3,016,700	1,533,100	2,290,300	2,827,700	2,202,500
(増減額)	△ 253,100	△ 1,483,600	757,200	537,400	△ 625,200
(増減率)	△ 7.7%	△ 49.2%	49.4%	23.5%	△ 22.1%

〈市債の残高〉

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(見込)	令和7年度(見込)
一般会計年度末残高	35,193,627	32,130,583	29,905,863	29,925,488	29,028,931
(増減額)	△ 1,129,136	△ 3,063,044	△ 2,224,720	19,625	△ 896,557
市民一人当たり残高	292	268	251	252	244

〈当初予算における地方交付税等の状況〉

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①地方交付税	5,839,600	6,437,300	6,909,300	7,282,700	7,561,100
(増減額)	△ 294,600	597,700	472,000	373,400	278,400
(増減率)	△ 4.8%	10.2%	7.3%	5.4%	3.8%
②臨時財政対策債	2,182,300	831,500	462,000	149,800	0
(増減額)	734,700	△ 1,350,800	△ 369,500	△ 312,200	△ 149,800
(増減率)	50.8%	△ 61.9%	△ 44.4%	△ 67.6%	皆減
合計(①+②)	8,021,900	7,268,800	7,371,300	7,432,500	7,561,100
(増減額)	440,100	△ 753,100	102,500	61,200	128,600
(増減率)	5.8%	△ 9.4%	1.4%	0.8%	1.7%

4. 歳出について

〈当初予算歳出性質別内訳〉

(単位：千円)

	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
① 義務的経費	27,175,182	25,909,218	1,265,964	4.9%
1 人件費	9,981,822	9,300,148	681,674	7.3%
2 扶助費	13,989,412	13,355,827	633,585	4.7%
3 公債費	3,203,948	3,253,243	△ 49,295	△ 1.5%
② 投資的経費	4,375,604	5,524,501	△ 1,148,897	△ 20.8%
4 普通建設事業費	4,375,604	5,524,501	△ 1,148,897	△ 20.8%
補助	1,240,811	3,394,496	△ 2,153,685	△ 63.4%
単独	3,134,793	2,130,005	1,004,788	47.2%
③ その他	19,699,214	17,406,281	2,292,933	13.2%
5 物件費	9,170,268	7,502,421	1,667,847	22.2%
6 維持補修費	222,085	300,503	△ 78,418	△ 26.1%
7 補助費等	4,451,268	3,987,527	463,741	11.6%
8 積立金	322,239	312,794	9,445	3.0%
9 投資及び出資金				
10 貸付金	961,570	786,564	175,006	22.2%
11 繰出金	4,561,784	4,506,472	55,312	1.2%
12 予備費	10,000	10,000		
歳 出 合 計	51,250,000	48,840,000	2,410,000	4.9%

- ① 義務的経費については、対前年度比12億6,596万4千円、4.9%の増となる。
- ・ 人件費は、前年度と比較して主に人事院勧告による給与改定等に伴い、対前年度比6億8,167万4千円、7.3%の増となる。
 - ・ 扶助費は、物価高騰対応重点支援給付金、幼稚園等運営負担金等が減となるが、児童手当、施設型等給付費、介護・訓練等給付費等が増となるため、対前年度比6億3,358万5千円、4.7%の増となる。
 - ・ 公債費は、対前年度比4,929万5千円、1.5%の減となる。
- ② 普通建設事業費では、増加している主な事業は、災害対策事業費で3億4,674万5千円(3億4,506万2千円増)、市立公民館管理運営費で2億455万9千円(1億9,082万2千円増)、市有地管理事務費で1億8,971万9千円(1億8,397万3千円増)、幼稚園管理事務費で1億6,601万9千円(皆増)等となる。
- 減少している主な事業は、学校施設再配置事業費で2億3,461万7千円(12億7,551万6千円減)、小学校施設整備事業費で7,210万円(10億5,304万3千円減)、本庁舎整備事業費で0(2億5,562万3千円減)等となる。
- 普通建設事業費においては、補助事業で21億5,368万5千円、63.4%の減となり、単独事業で10億478万8千円、47.2%の増となることから、対前年度比11億4,889万7千円、20.8%の減となる。
- ③ その他では、物件費で91億7,026万8千円(16億6,784万7千円増)、維持補修費で2億2,208万5千円(7,841万8千円減)、補助費等で44億5,126万8千円(4億6,374万1千円増)、積立金で3億2,223万9千円(944万5千円増)、貸付金で9億6,157万円(1億7,500万6千円増)、繰出金で45億6,178万4千円(5,531万2千円増)等となる。

〈当初予算歳出款別内訳〉

(単位：千円)

	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
1 議会費	349,367	350,207	△ 840	△ 0.2%
2 総務費	5,989,518	5,513,021	476,497	8.6%
3 民生費	22,074,976	20,939,093	1,135,883	5.4%
4 衛生費	4,934,471	4,413,362	521,109	11.8%
5 労働費	42,008	37,031	4,977	13.4%
6 農業費	260,394	250,520	9,874	3.9%
7 商工費	1,541,241	1,394,052	147,189	10.6%
8 土木費	4,121,063	4,141,868	△ 20,805	△ 0.5%
9 消防費	1,965,215	1,539,433	425,782	27.7%
10 教育費	6,757,799	6,998,170	△ 240,371	△ 3.4%
11 公債費	3,203,948	3,253,243	△ 49,295	△ 1.5%
12 予備費	10,000	10,000		
歳 出 合 計	51,250,000	48,840,000	2,410,000	4.9%

〈公債費の状況〉

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(予算)	令和7年度(予算)
公 債 費	3,606,554	3,973,516	3,320,403	3,253,243	3,203,948
(増減額)	93,080	366,962	△ 653,113	△ 67,160	△ 49,295
元 金	3,466,936	3,865,244	3,228,220	3,151,540	3,099,057
(増減額)	135,644	398,308	△ 637,024	△ 76,680	△ 52,483
利 子	139,618	108,272	92,183	101,703	104,891
(増減額)	△ 42,564	△ 31,346	△ 16,089	9,520	3,188

令和 7 年度 当初予算主要な施策

奈良県橿原市



はじまりから未来へ、
つながりきらめくまち かしはら

令和7年度当初予算（案）

一般会計

512億5,000万円

前年比 + 24.1億円（+ 4.9%）

施策一覧

I みんなが活躍し、個性輝くまち

ひとづくり＜活躍＞

- ・子育て支援関連事業 . . . P. 4
- ・保育士確保事業 . . . P. 5
- ・こども園・幼稚園施設改修事業 . . . P. 6
- ・小・中学校トイレ洋式化事業 . . . P. 7
- ・小・中学校空調設備整備事業 . . . P. 8
- ・学校給食事業（2・3学期無償化など） . . . P. 9
- ・昆虫館リノベーション . . . P.10
- ・部活動地域移行事業 . . . P.11
- ・スポーツ振興 . . . P.12

II みんなが健やかに、支え合って暮らせるまち

ひとづくり＜安心＞

- ・認知症対策事業 . . . P.13
- ・日本女性会議開催事業 . . . P.14

III みんなが安全に、快適な環境で生活できるまち

まちづくり＜安全＞

- ・防災対策事業 . . . P.15
- ・地域交通網整備事業 . . . P.16

IV みんなが活力と魅力を生み、賑わいあふれるまち

まちづくり＜発展＞

- ・世界遺産登録推進関連事業 . . . P.17~18
- ・シティプロモーション事業 . . . P.19
- ・医大附属病院周辺地区まちづくり事業 . . . P.20

V 市民とともに「かしはら」をつくる信頼の行政運営

政策の土台

- ・市制70周年記念事業 . . . P.21
- ・ICT推進事業 . . . P.22
- ・本庁舎整備事業 . . . P.23
- ・働きやすい職場環境の構築 . . . P.24

子育て支援関連事業

101,619千円

事業の概要

【こども政策課】 【こども家庭課】 【こども未来課】

拡充

①子育て世帯訪問支援事業 2,326千円

家事・育児等に対して不安や負担を抱える子育て家庭及び妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭に対し、家庭や育児環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐため、現行の「家事支援」に加え、『育児・養育支援』についても実施します。

拡充

②産後ケア事業 17,903千円

産後1年未満の母親等を対象とし、心身のケアや育児サポートをすることにより、産後に安心して子育てができる支援体制の確保を図るため、現行の「居宅訪問型」「通所型（短時間）」に加え、「宿泊型（ショートステイ）」「通所型（長時間）」についても実施します。

新規

③産婦及び1か月児健康診査費用助成事業 11,498千円

産後初期における母子に対する支援を強化し、産後うつや新生児への虐待の予防や、母子の健康の保持及び増進を図るため、産後2週間及び産後1か月頃の産婦と1か月児に対する健康診査にかかる費用を助成し、受診の勧奨を行います。



新規

④生殖補助医療費助成事業 9,156千円

現行の「一般不妊治療」に対する費用の助成に加え、より医療費が高額となる「生殖補助医療」を対象とする費用の助成を行い、不妊に悩む夫婦等の経済的負担を軽減し、若い世代がライフプランとして妊娠・出産を視野に入れ、積極的に治療に取り組むことができるよう支援します。

拡充

⑤病児保育事業 60,736千円

施設運営等に要する費用の一部への補助に加え、病児保育施設の新設に当たり施設整備費及び開設準備経費を補助します。



保育士確保事業

8,800千円

【こども未来課】

事業の概要

私立保育園等の保育士確保策を進めます！

新規 ①保育士就職準備補助金 4,000千円

市内私立保育園に新規就職した保育士に対して、就職準備金を支給します。



新規 ②保育士家賃補助金 3,360千円

市内私立保育園に保育士として採用され、一定の条件を満たした人に対して、賃貸住宅の家賃の一部を補助します。



新規 ③アルバイト保育士（保育学生）補助金 1,440千円

市内私立保育園に対して、アルバイト保育士として勤務する人の人件費の一部を補助します。



こども園・幼稚園施設改修事業

297,033千円

【こども未来課】

事業の概要

園児たちのトイレに対する抵抗感を軽減できるよう明るく楽しいトイレに改修します。
園の状況により、トイレ改修と共に下水道への接続、屋上防水シート改修を実施します。

- ・ 第1こども園（分園）トイレ改修・屋上防水改修工事 123,781千円
- ・ 畝傍東幼稚園トイレ改修工事 86,882千円
- ・ 晩成幼稚園トイレ改修工事 72,962千円



事業の概要

保育環境改善のため、既存施設床、空調設備の改修設計を実施します。

- ・ 第1こども園（本園）床・空調改修工事に伴う設計委託 13,408千円



小・中学校トイレ洋式化事業

120,000千円

【教育総務課】

事業の概要

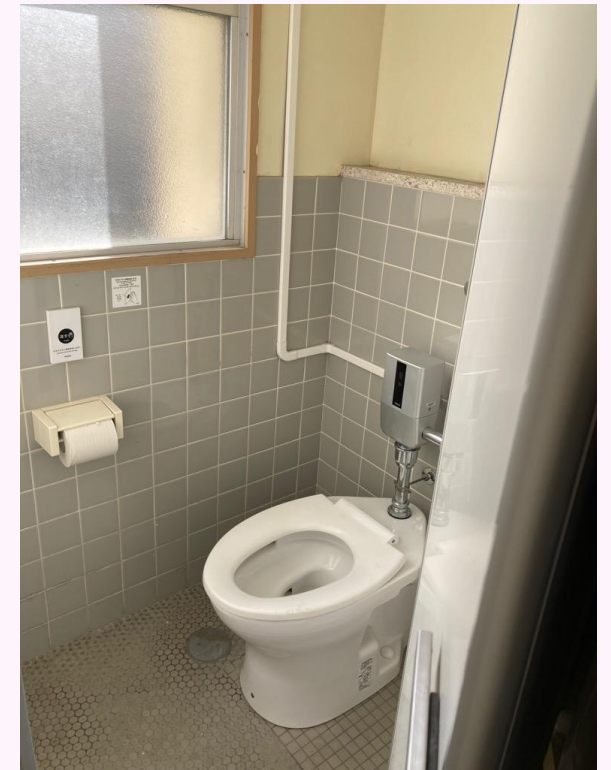
各小中学校のトイレの洋式化を図ることで、
学校生活における環境改善に寄与するもの

令和7年度中にすべての小中学校で
洋式化率50%達成を目指します！！

新規 ・ トイレ洋式化改修工事（小学校） 60,200千円
（中学校） 39,800千円

新規 ・ 各小中学校トイレ洋式化に伴う設計委託 20,000千円
令和8年度以降も計画的に改修を進めます。

＜参考＞ 現在の洋式化率
小学校 約31%～約77%
中学校 約31%～約74%
（全体で 約51%）



小・中学校空調設備整備事業

283,793千円

【教育総務課】

新規

各小・中学校特別教室空調設備設置計画策定業務委託 13,893千円

全ての小・中学校の特別教室に空調設備を整備するための計画策定を行い、令和8年度中の設置を目指します。

拡充

各小・中学校体育館空調設備整備事業

● 小学校体育館空調設備改修に伴う設計委託 72,100千円

中学校体育館に整備している空調設備を小学校にも拡充するため、設計業務を行います。

● 中学校体育館空調設備改修工事 197,800千円

中学校体育館の空調設備の整備を引き続き行います。

令和6年度に整備を行った空調設備 ▶



学校給食事業（2・3学期無償化など）

314,089千円

【教育総務課】

事業の概要

新規 給食に関するあり方検討 345千円

地場産品の活用や有機野菜の使用など、栄養価の高い安心で安全な給食を安定的に継続して提供するため、公会計化を含めた給食に関するあり方を検討します。

継続 もりもり食べよう交付金（1学期） 17,156千円

もりもり食べよう檀原市給食基金を活用して給食費の物価高騰分を支援することで、保護者負担を増やさずに学校給食を安定的に提供します。

新規 給食無償化（2・3学期） 296,588千円

物価高騰の影響を受けている保護者の負担を軽減するため、市立小中学校の児童生徒の2・3学期の給食費を無償化します。また、国・県・私立小・中学生及び区域外小・中学生には給食費無償化支援と同額の給付金を支給します。



昆虫館リノベーション

61,556千円

【昆虫館】

事業の概要

昆虫館は、開館当初のコンセプトを踏襲しながら、コンクリート寿命100年を考慮し、今あるものを活用したリノベーションをすることにより、檀原市が誇れる近代建築物として保存・活用し、幅広い年齢層の方に受け入れていただける施設への改変を目指します。令和7年度に建築物等の保全及び展示物のリニューアルを行うための設計を実施します。

新規

昆虫館改修設計業務委託料 61,556千円

1. 長寿命化

開館から30年以上が経過し、経年劣化による本館及び放蝶温室での雨漏り・電気機械設備の不具合が発生している状況にあることから、建築物等の保全を図ります。

2. 魅力的な施設化

昆虫館周辺及び放蝶温室内の植栽、展示物のリニューアルを行い、より一層の魅力的な施設としてリノベーションを図ります。



部活動地域移行事業

11,258千円

事業の概要

拡充

奈良県では、「中学校において令和8年度から教員の指導による休日の学校部活動を廃止する」との方向性が示され、地域連携並びに地域の運営団体・実施団体による地域スポーツクラブ・地域文化クラブ活動へ移行されることとなります。

橿原市では、令和7年度中に、一部の部活動について実証事業をスタートさせ、令和8年度に始まる地域クラブ活動がスムーズに行えるよう検証等を行います。



令和7年度実証事業 実施種目(予定)

陸上

柔道

バレーボール

バスケットボール

サッカー

琴

世界遺産ガイド



目指せ
世界遺産登録!

スポーツ振興

18,000千円

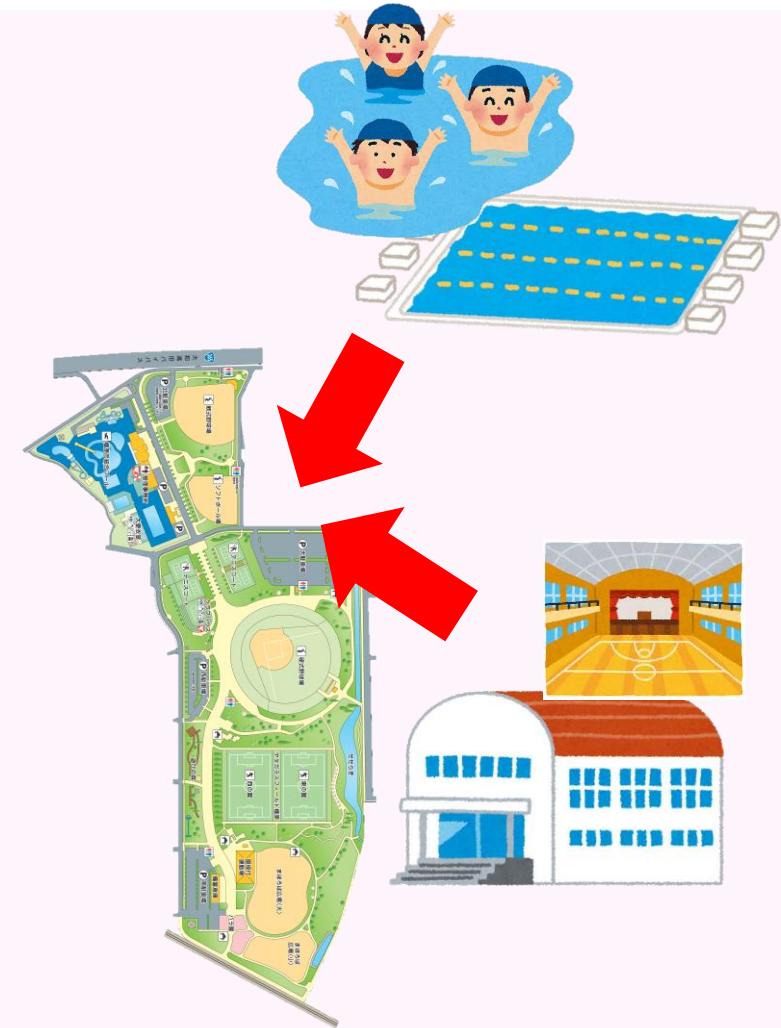
事業の概要

令和7年度はスポーツ推進計画第2期5年がスタートします。市民だれもがスポーツに親しみ、健康で豊かに暮らせるまち「かしはら」を目指して、スポーツコミッションの推進、健幸ポイントの導入検討など、これまでの取組にプラスして目標に向かって加速していきます。

新規 榎原運動公園再整備基本計画策定業務 18,000千円

令和6年度に策定した榎原運動公園再整備基本構想に基づき、中央体育館の再整備、市民が水に親しめ学校の水泳授業にも活用できるプールの整備を中心とした基本計画の策定に取り組みます。

【スポーツ推進課】



認知症対策事業

121千円

事業の概要

新規 見守り安心シール配布事業（介護保険特別会計）

【長寿介護課】



以前からの認知症対策・・・

- ①はいかい探知機（GPS）のレンタル⇒GPSを付けた靴で外出すると居場所が分かります。
- ②はいかいSOSネットワーク⇒警察・包括・ブランチ・長寿介護課で登録者の情報を共有をします。

さらに！！ 令和7年度より

かしはら見守り安心シールを導入。はいかいSOSネットワークの登録番号を利用します。はいかいを疑い保護していただいた方にシールに記載の電話番号に連絡をしていただくことで、その方の登録番号をもとに、早期に身元の特定につなげることができます。また、シールには住所等の個人情報の記載はないので安心です。



かしはら見守り安心シール

※保護が必要と感じたらご連絡ください

包括支援センター南 0744-24-4301

包括支援センター北 0744-20-3366

榎原警察署 0744-23-0110

登録番号

000

登録番号

お名前や連絡先、顔写真
や特徴などを登録



はいかいSOSネット
ワークに申込する
⇒登録番号が付番される

+

登録番号付の
見守り安心シールを
衣服に貼る

はいかい・緊急搬送等

登録番号を
もとに、警察
や市役所等で
共有している
個人の情報で
特定・保護
ができる

日本女性会議開催事業

10,000千円

【人権政策課】

事業の概要

新規

日本女性会議 2025 橿原

日本国はじまりの地から未来へ
～多様性を認め合う社会の実現を～

1日目 10月3日 金

分科会

さまざまなテーマの「分科会」を開催

- 家族
- 子ども
- 生き方×働き方「なりたい自分」
- はたらく女性輝く会議
- DV・デートDV
- 歴史・文学
- 健康・医療
- リプロダクティブ・ヘルス/ライツ
- 教育とジェンダー

会場：奈良県橿原文化会館
奈良県社会福祉総合センター

交流会

時間：18時半～20時(予定)
会場：グランドメルキュール奈良橿原

参加費 6,000円

2日目 10月4日 土

全体会

- 開会式
- 基調報告
- 橿原大会シンポジウム
- 特別講演会
- 記念シンポジウム

会場：奈良県橿原文化会館



3日目 10月5日 日

エクスカーション

橿原市をはじめとする奈良県内の魅力ある観光コースを満喫

別途有料

かしはら未来会議

未来を担う中高生が提案！
「日本国はじまりの地からはじめる
Well-beingなまちづくり」

会場：かしはら万葉ホール

無料

男女共同参画に関する国内最大級の会議「日本女性会議」を県内で初開催します！

- ・ 男女共同参画の推進
- ・ 日本国はじまりの地「かしはら」の魅力を全国に発信

開催に向けて
情報発信中！



▲公式サイト



▲Instagram

防災対策事業

340,400千円

【危機管理課】

事業の概要

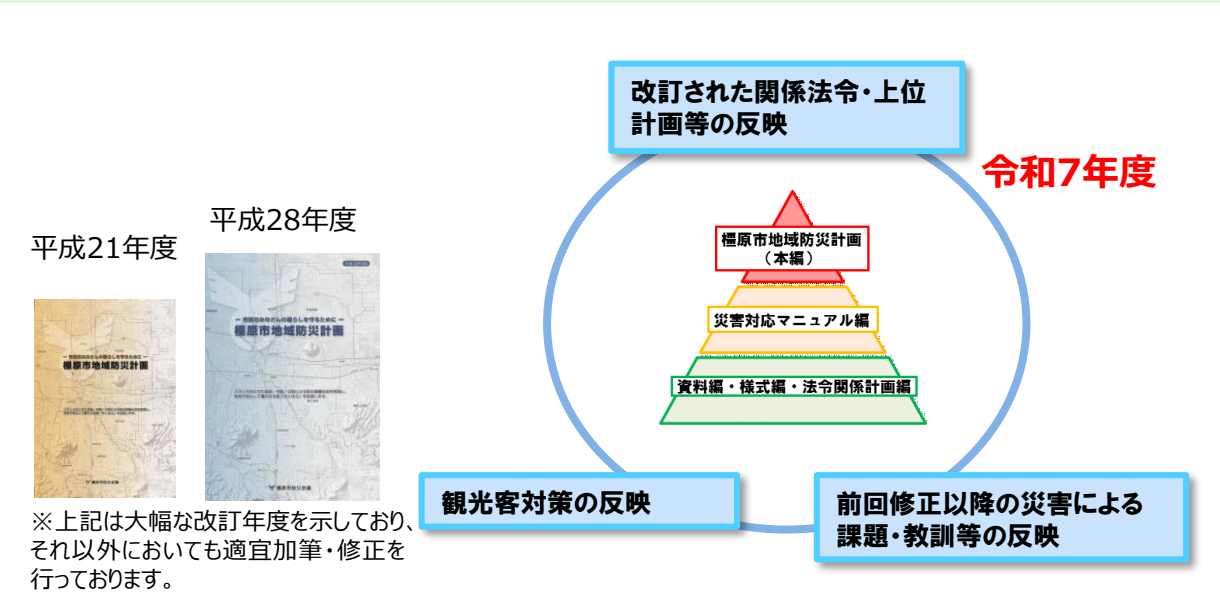
新規 【デジタル防災行政無線システム整備事業】 330,400千円

同報系(戸別受信機)等の防災行政無線を整備することで、避難行動に時間を要する避難行動要支援者に対し確実に防災情報を伝達する体制を構築し、災害情報伝達手段の多重化を図ります。



新規 【橿原市地域防災計画改訂業務】 10,000千円

『市域並びに市民の生命、身体及び財産を災害から保護すること』を目標とした橿原市の災害対応全般にわたる基本的な計画であり、令和7年度に改訂します。



地域交通網整備事業

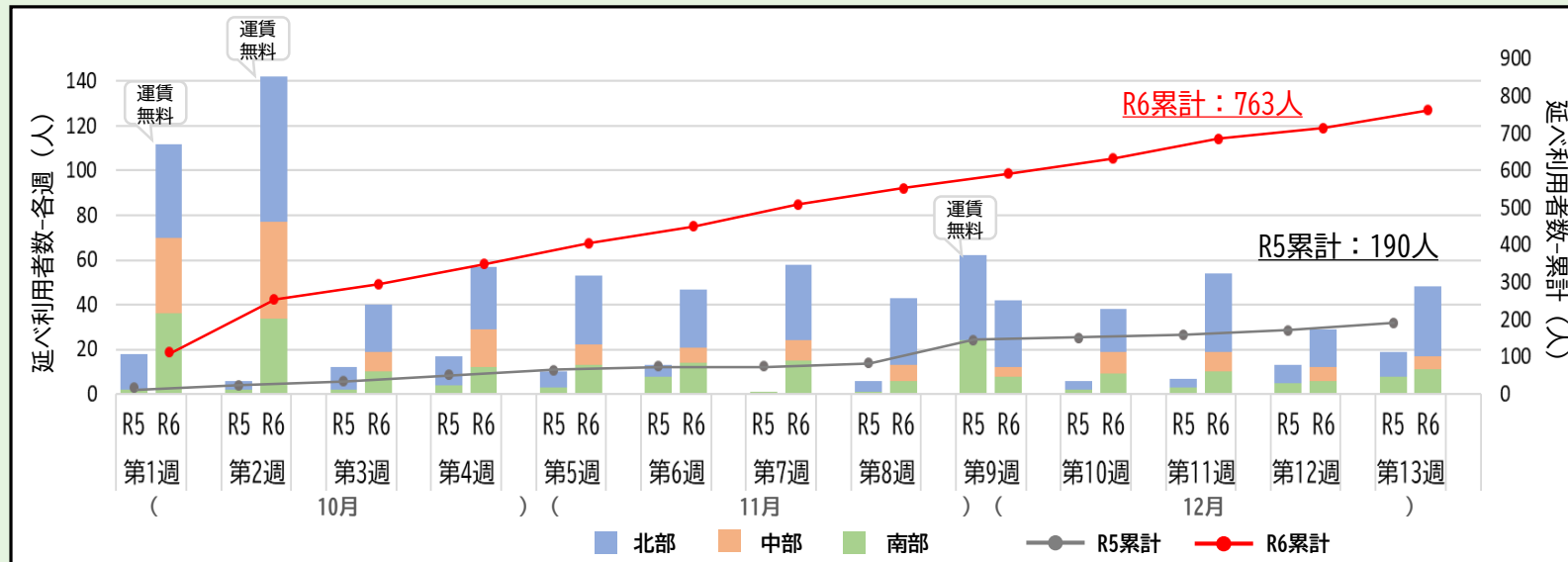
8,462千円

【都市計画課】

事業の概要

継続 公共交通事業促進業務 8,462千円

- ・真菅地区において、地域住民の主体的な取り組みを支援し、持続可能な新しい公共交通の確保に向けて、3年目となる実証実験を行います。
- ・令和6年度までの乗合タクシー実証運行結果の効果検証を踏まえ、今まで以上に利用者のニーズを叶える運行を目指します。



令和5・6年度実証運行結果 延べ利用者数 推移比較

令和5年度	北部	南部	合計
利用者数	125人	65人	190人
便あたり乗車人数	0.14人	0.11人	
1日あたり乗車人数	1.67人	0.87人	2.50人

利用者数増加

令和6年度	北部	中部	南部	合計
利用者数	409人	170人	184人	763人
便あたり乗車人数	0.69人	0.29人	0.21人	
1日あたり乗車人数	5.53人	2.30人	2.49人	10.31人

令和5・6年度実証運行結果 延べ利用者数まとめ

世界遺産登録推進関連事業①

88,328千円

事業の概要

【世界遺産登録推進課】 【地域振興課】 【観光政策課】 【文化財保存活用課】

令和8年の世界遺産登録を見据え、市民及び来訪者へ「飛鳥・藤原の宮都」の価値を伝えるため、構成資産での解説コンテンツを充実させます。
また、世界遺産登録を契機に本市の注目度が高まることで、国内はもとより海外からの来訪者の増加が見込まれることから、受け入れ環境を整備し来訪者の利便性を高めると共に、さらなる周知を図ります。

新規 世界遺産解説促進業務（ARガイド） 20,900千円

「飛鳥・藤原の宮都」の重要な構成資産である特別史跡藤原宮跡において、AR等のデジタル技術を活用し、市民及び来訪者に対し、世界遺産としての価値をより深く理解できる学びの場を提供します。
これをもって歴史遺産に対する愛着を深め、将来にわたり文化財を保護し継承していく機運を醸成します。

発掘調査の成果や当時の建物の復元等を現地で見る事ができる



世界遺産登録推進関連事業②

88,328千円

【世界遺産登録推進課】 【地域振興課】 【観光政策課】 【文化財保存活用課】

事業の概要

拡充 藤原京マルシェ事業 248千円

藤原宮跡における、集客・PR及び来訪者の満足度向上のため、マルシェを開催し、世界遺産登録の周知・啓発につなげます。

拡充 藤原京跡整備工事 14,199千円

増加する来訪者の受け入れ環境を拡充するため、駐車場の拡大、案内板、ベンチを整備します。

新規 橿原市観光交流センターLEDビジョン改修工事 48,547千円

近鉄大和八木駅前の観光交流センターLEDビジョンを改修し、市民及び来訪者へ有益な情報を提供することに加え「飛鳥・藤原の宮都」の魅力を放映し、世界遺産登録への機運醸成を図ります。

新規 史跡菖蒲池古墳保護のための調査 4,275千円

拡充 史跡等説明板更新事業 159千円

構成資産である「菖蒲池古墳」の石棺・石室を保護するための基礎調査及び「菖蒲池古墳・本薬師寺跡」の説明板等の更新を行います。

マルシェの開催によるPRと来訪者の満足度向上



シティプロモーション事業

20,444千円

【企画政策課】

事業の概要

拡充 ストリートファイターのコンテンツを活用した
シティプロモーション事業 10,444千円

(株)カプコンのストリートファイターシリーズキャラクターを活用して、さらなる賑わいを創出するために、銅像設置等を行う事業です。



- シティセールス広告媒体設置委託料 (8,000千円)
企業版ふるさと納税を活用して、リュウ・春麗・ケンに
続く4体目(エドモンド本田)の銅像を制作・設置します。



- 他 消耗品費等 (2,444千円)

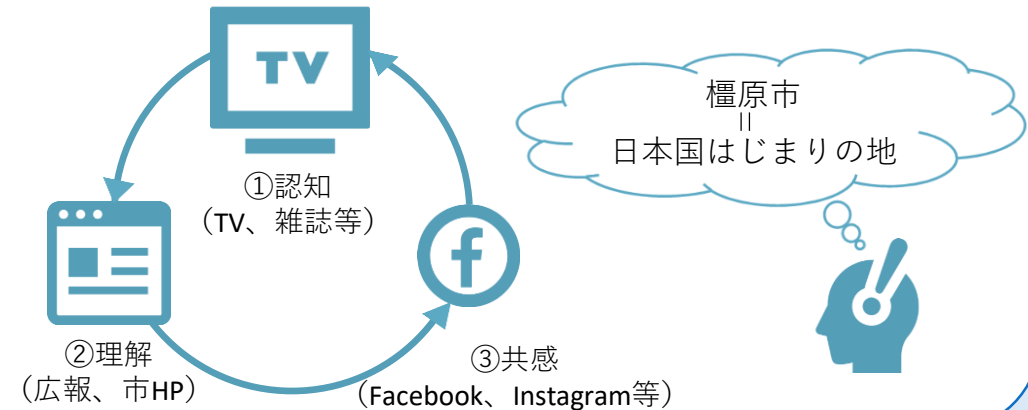


※イメージ ©CAPCOM

新規 メディアパートナー連携事業 10,000千円

ペイドメディアによる質の高い情報コンテンツ作りと広がりのある情報発信を行い、橿原市の認知を高めるための事業です。

令和8年度世界遺産「飛鳥・藤原の宮都」登録に向けて、大阪関西万博、アフター万博を見据え、今後数年間が橿原市にとって国内外へ「橿原市＝日本国はじまりの地」のブランディングと情報発信をする絶好のタイミング



医大附属病院周辺地区まちづくり事業

【市街地整備課】

事業の概要

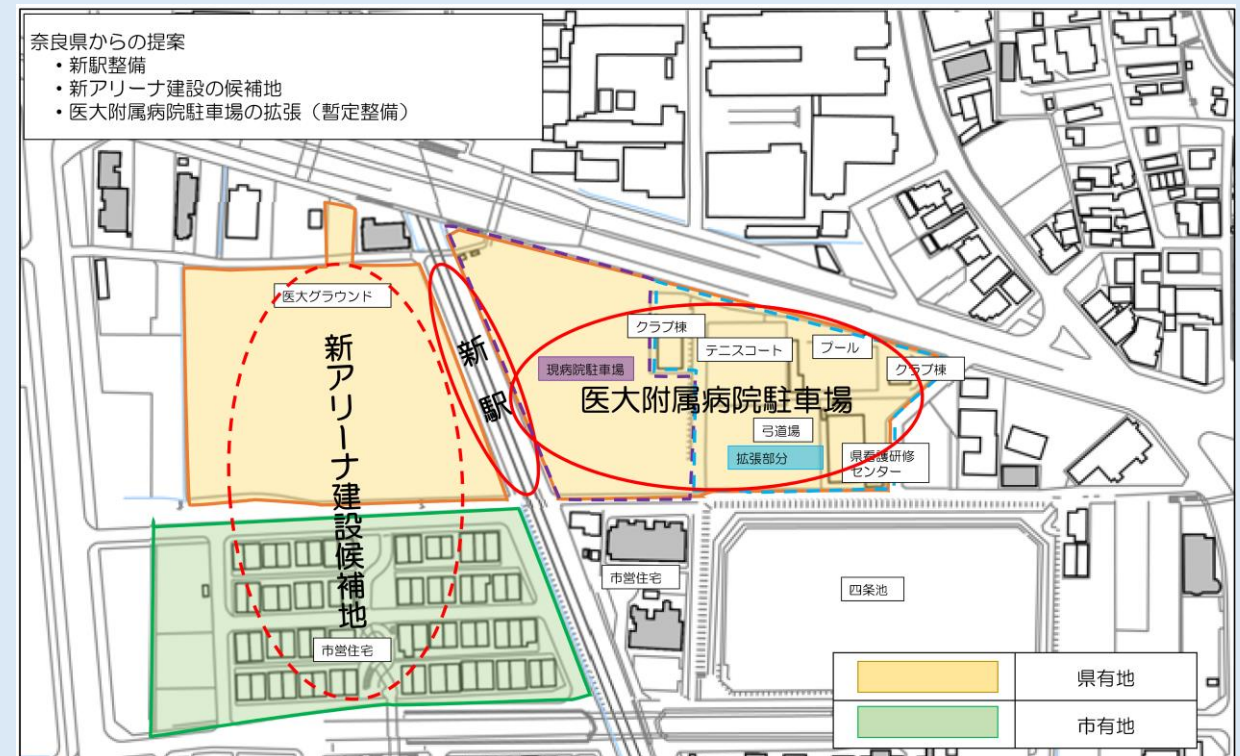
医大周辺地区全体のまちづくりのコンセプトである「医大および医大附属病院を核とする橿原キャンパスタウンの形成」に向けて、『医大新キャンパス周辺地区』『医大附属病院周辺地区』の2地区にて面整備を推進しています。

このうち、『医大附属病院周辺地区』については、過年度より「医大隣接の利点を活かした新駅設置による賑わいのある健康増進のまち」をまちづくりのテーマ案として検討を進めてきました。

令和6年度には奈良県より新駅整備、線路西側での新アリーナ建設予定地などについて提案があり、令和7年度は引き続き奈良県、近畿日本鉄道(株)などの関係機関と協議を行います。

(参考) 四条団地（ペア）解体工事

市営四条団地（ペア）については、老朽化のため令和6～7年度で解体工事を実施しています。



市制 70 周年記念事業

8,000千円

事業の概要

令和 8 年 2 月 11 日に市制 70 周年を迎えるにあたり、市民の皆さんが橿原市の魅力や価値を見つめなおすきっかけとなり、まちへの愛着やほこりを高めることを目的に記念式典や記念品の制作を行います。

また、宮崎市との姉妹都市盟約締結 60 周年を記念し、宮崎市と橿原市の特産品を一堂に集めた展示販売を行います。

新規

市制 70 周年記念事業委託料 8,000千円

式典及び式典参加者に配布する記念品の制作

式典開催予定日：令和8年2月15日（日）

姉妹都市盟約 60 周年宮崎橿原物産展事業費
(債務負担行為設定 6,500千円 :令和 8 年度)

宮崎市と橿原市の特産品展示販売

開催予定期間：令和8年4月29日（水・祝）～5月5日（火・祝）の7日間

【企画政策課】 【地域振興課】



式典イメージ



物産展イメージ



ICT推進事業

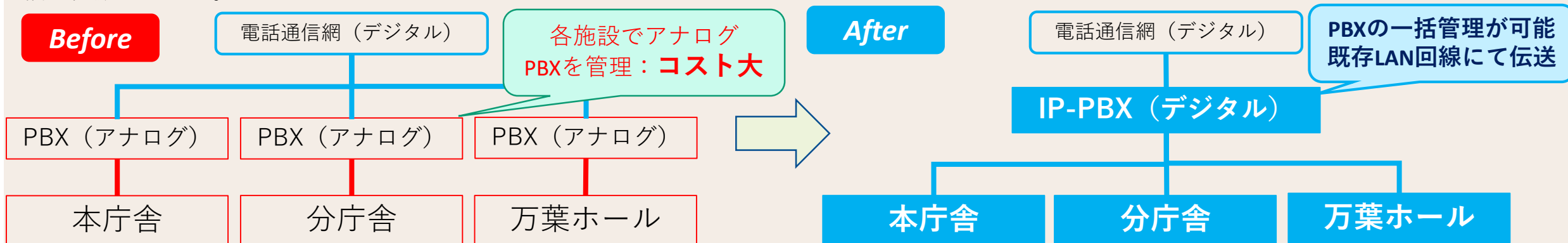
89,727千円

【デジタル戦略課】

事業の概要

新規 【IP - PBX移行事業】

現在のアナログPBX（電話交換機）は、各施設で管理・更新する必要があります。しかし、電話通信網は既にデジタル化され、デジタル信号⇄アナログ信号の変換を各施設で行っており、非効率となっています。これをデジタル化することで管理を集約し、各施設でのPBXの管理・更新業務をなくします。また、庁内は既存のLAN回線を使用することでアナログ電話回線の配線を減少させることが可能となり、トータルコストを大幅に低減できます。



※施設名は一部を抜粋。順次、対象全施設を集約化

拡充 【キャッシュレス決済推進事業】

各施設の窓口や現場で現金の収受がある場面で、支払用QRコードを用意し、キャッシュレス支払への対応を行います。

令和6年度に保育所の一時預かりにて実装済みとなっており、順次、現金取り扱いのある施設への拡大を行いたいと考えています。市民の利便性の向上を図りつつ、公金管理の安全性も高めます。



財布や小銭なしでサクッと支払い！支払い間違いもないし、履歴管理もできて便利～！



本庁舎整備事業

25,410千円

【庁舎整備室】

事業の概要

本庁舎整備事業化検討及び基本計画策定業務（R 5～R 7）

・ 整備のイメージ（案）

★複合庁舎

民間活力（知恵や資金等）を導入し、公費負担を
極力抑える

土地の賃料を利用
して執務室を賃借

賑わいを生む
民間施設配置

土地は事業者
へ賃貸

・ 整備の主なポイント

★事業化検討業務の必要性

- ・ 民間活力を導入し、公費負担を極力抑える
- ・ 賑わいを生む民間施設を配置
- ・ 事業スキームやスケジュールの検討

市場調査の実施

★基本計画の見直し

- ・ 基本構想の理念と基本計画の5つのコンセプトを
考慮
- ・ 人口減少に伴う職員数の動向やデジタルの進展に
対応できる庁舎のあり方を検討
- ・ 導入機能や庁舎規模の検討

市場調査の結果を
踏まえて計画策定

働きやすい職場環境の構築

事業の概要

【資産経営課】

新規 カーシェア導入 1,000千円

公用車不足の解消と適正な管理運用を図る目的のため、カーシェア導入の実証実験を実施します。

職員アンケート

公用車不足が
常態化している

カーシェアの実証
実験を実施！



若手職員懇談会

カーシェアを用いて
必要な時だけ利用する
のはどうか？



事業の概要

【人事課】

新規 窓口受付時間の短縮

職員の働き方改革を推進するため、窓口受付時間を短縮します。（7月実施予定）

効果

これまで、職員の勤務時間と窓口受付時間が同じであったために、開庁時の準備や窓口の事後処理に際し、時間外勤務が生じていました。

窓口受付時間と職員の勤務時間に差をつけることで、業務の効率化・職員の意欲向上を図り、職員のより良い職場環境の整備を進めます。

